

## GC・SI副専攻: SI (ソーシャル・イノベーション)コースとは?

ソーシャル・イノベーション (Social Innovation) とは、新しい商品やサービス、制度によって社会課題を解決することです。SIコースでは、海外の学生との協働学習を通して3つのチカラを養います。将来、行政やNPO、企業などでソーシャル・イノベーションを担う人ももちろん、グローバル志向の有無にかかわらず、あらゆる社会の現場で主体的に課題発見・解決に取り組む人を育成します。



### 発見するチカラ

海外の学生と共に、社会問題とその歴史や文化、背景を考察する経験から、問題の本質を発見するチカラを養います。



### 創造するチカラ

解決するためのコンテキストを創造し、それを実現する新しい商品やサービス、制度を生み出す力を養います。



### 実現するチカラ

行政、NPO、企業、地域住民など様々な立場の人の垣根を越えた協働を実現し、問題を解決する力を養います。

## GC・SI副専攻: SIコースの履修のポイント!



### 全学年が対象

SIコースは、どの学部でも何年生からでも履修・修了することができます。計画的に履修しよう!



### 事前登録は不要

副専攻登録は、SIGLOCの履修時等に行います。



### 一部の履修も可能

副専攻修了認定を目指さない人でも、SI入門、国際協働演習、SIGLOCなどは自由に履修することができます。

## CONTACT

大阪公立大学COIL 事業部門

公式サイト



YouTube



X



お問い合わせ



GC・SI副専攻ガイド



☎ 06-6605-2249

✉ [gr-las-coil\\_@omu.ac.jp](mailto:gr-las-coil_@omu.ac.jp)

2024年3月改訂



# Be Innovative!

Collaboration beyond Differences

## GC・SI副専攻

SI(ソーシャル・イノベーション)コース

# SI(ソーシャル・イノベーション)コースの3つの柱

## Action! 必修3要件

### ソーシャル・イノベーション入門

ソーシャル・イノベーションの基礎的・総合的な学修を行います。ソーシャル・イノベーションに関する基本概念を修得し、具体的な事例を通して、社会問題に関する理解を深め、解決への多様なアプローチについて学び、ソーシャル・イノベーションに取り組むための基本的な考え方を身につけます。

### 国際協働演習:ICW (GC総合演習1も可)

社会の問題をコンテキストと共に発見し、多文化・異文化、社会と自然などの社会課題に関する知識を深め、論理と気づきにより解決する能力を養います。同じテーマを海外の学生と一緒に考えることで、日本の事情を海外の人に説明する力、海外の事情を理解するための質問力が身につきます。

#### 国際協働演習: ICWってどんな授業?

ICT(情報通信技術)を活用したCOIL型の演習授業です。海外のパートナー校の学生とSNSなどを活用して継続的に授業を進めます。Zoomを使ったリアルタイムの接続授業も実施します。



(FRかPRCMのどちらかを履修)

### ソーシャル・イノベーション実習: FR

社会課題の把握や分析、解決策の考察のために必要な、フィールド調査に関する基礎的な知識と技能を学ぶ実習授業です。学生がフィールド調査の計画を立て、現地調査を通じて得たデータを、整理・分析する作業を行います。

### ソーシャル・イノベーション演習: PRCM

プロジェクト・サイクル・マネジメント(PCM)という手法を使って、社会課題を解決するための事業(プロジェクト)を演習を通じてデザインする授業です。

## Academics!

### コア科目(選択必修)

基幹教育科目で開講されている科目のうち、SIコース修了要件の対象となっている科目(GC・SI副専攻ガイドを参照)から選択します。

選択必修①6単位

#### 「自己・他者・多様性を理解できる力」を 習得する科目群

あなた自身が海外の学生にとって「一緒に学ぶだけの魅力のあるパートナー」になるために、日本の社会や自分の問題意識について、自信をもって海外の学生に発信・説明できる力を身につけるための科目群です。

選択必修②4単位

#### 「外国語を活用できる力」を 習得する科目群

海外の学生と協働するためには、グローバルに通用するアカデミックスキルが必要です。日本語で伝えたい内容を、的確に明快に伝えるためにどのように英語で表現すればいいのかが、ライティングやスピーキングのスキルを習得するための演習です。

## 修了認定を受けるには

SIコース修了の認定を受けるには、下記の4つの条件を全て満たす必要があります(順序は問いません)。対象科目一覧も含めた詳細については「GC・SI副専攻ガイド」を必ず確認してください。決められた認定申請期間内に、各自で申請手続きを行ってください。

1

必修3要件を満たす  
(SIGLOC履修時に副専攻登録も行う)

2

集中授業  
「SIGLOC(ソーシャル・イノベーション研修)」を履修する

3

コア科目(選択①群)  
「自己・他者・多様性を理解できる力」から  
6単位を取得する

4

コア科目(選択②群)  
「外国語を活用できる力」から  
4単位を取得する

## Adventure! SIGLOC (ソーシャル・イノベーション研修)

“英語で考える”3週間で英語力もアップ!

SIGLOC(Socially Innovative Global Classroom)は、海外の学生とともに多様な視点から社会課題を発見し、解決策を模索する約3週間の研修型の授業です。様々な国からの参加学生との混合グループ(3~5名程度)で、フィールド・リサーチやディスカッションを行い、ソーシャル・イノベータとして経験を積みます。この授業は集中授業として年に数回開講します。実施回により履修登録時期や形態が異なります。



## COILとは

### Collaborative Online International Learning

ICTを駆使した海外学生との地球規模のコミュニケーションにより、新しい観点や知識とより深い学びを得る方法です。自分の頭で考え自らが行動する、といった社会で活躍するために必須のチカラが身につきます。大阪公立大学は、日本におけるCOIL型教育をリードする大学のひとつです。



キツいけど最高!

国境を越えて地球を救う!

海外の学生と一緒に何かを成し遂げる

自分の殻を打ち破る!

